

## 第19回ひわさうみがめトライアスロン

( 徳島県美波町 )

### 報 告

日 時：2017年7月15日(日)

スタート：9時00分

参加者数：約738人

距 離：オリンピックディスタンス＝スイム1.5km・バイク40km・ラン10km

結 果：総合17位(年代別3位)

記 録：2時間24分57秒

スイム23:31(19) バイク1:20:57(40) ラン40:28(7)

※( )種目別順位

宮島国際パワートライアスロンが終わり2週目でのレースでした。宮島大会後の4日間は練習に取り組めないほど体のダメージがありました。体の中の力が戻っていない状態では限度を超えていたのでしょう。

そこそこでも気力が湧きレースへ挑戦できるのは、今までの積み上げてきた「鉄人の誇り」だとも思っています。今はレースへ挑戦するごとに緊張をします。思うような踏ん張り、頑張りが利かない体は、不安と苦しさばかりに感じるものですから・・・

ですが先を見つめたときに、できるのに挑戦しないのは自分らしくない。ポロポロになってもいいから、今の自分で出し切り、そこから這い上がる物語を作りたいと思っていますところでは。

今回、辛かったりきつかったりの中でも所々に光が見えました。スイムは太平洋を泳いでいる画を客観的にイメージしながら、大自然を泳ぐ意識で。続くバイクでは、前半は今シーズンの力が入らないそのままでしたが、後半こそ力が入りだし、きつくなっても踏ん張りが利くようになってきたのです。ランも前半はきついばかりでしたが、後半の落ち込みが少なく伸びていることを感じました。レース後、非常にそれがうれしく、これからの希望が差してくる気がいたします。

あきらめてはいけないと思うようにしているときは先が見えません。しかし、希望が見えだすと、そのあきらめない気持ちが、「あきらめられない！」へと変化することを感じます。

2018年シーズンの新ルールでは、宮崎で世界選手権出場権決定戦が行われます。その日本選手権出場権獲得ポイントにはまだ届いていません。しっかりこれからも進んでいきますので、よろしくお願いします。

感謝 トライアスリート福元哲郎

